

9月定例教育委員会 会議録

日 時	令和3年9月8日(水) 午前9時30分～午前9時50分
場 所	甲府市役所 9階 会議室9-2
出席委員	數野教育長・市川職務代理者・原委員・末木委員・岡田委員
出席事務局職員	饗場教育部長・土屋教育総室長・望月生涯学習室長・樋口総務課長・寺田学校教育課長・宮川総務課課長補佐・橘田総務課課長補佐・吉田総務課主任
傍 聴 人	なし
署名委員	
委員会書記	

・教育委員あいさつ

・会議録署名委員の氏名 原委員

・8月定例会会議録の承認 原案のとおり承認

數野

末木

市川

岡田

原

1 開会

數野教育長

これより9月定例教育委員会を開会します。

(1) 教育委員あいさつ

原委員

おはようございます。

新型コロナウイルス感染が夏休み明けには、薄紙を剥がすようにでも良いから収束に向かって欲しいと願っておりましたが、事態は更に悪化し、山梨県もまん延防止等重点措置の適用地域となりました。各部局の皆様におかれましては、要請の対応に追われ、さぞや苦慮なされたのではないのでしょうか。また、令和3年1月の成人式の代替として、9月18日に予定されておりました小瀬スポーツ公園での成人式イベントも中止となり、1月以来、幾度となく計画しては頓挫し、思い出深い成人式の実現が目前でしたので私も残念でなりません。担当関係者の皆様の並々ならぬご苦労と新成人への思いに心より感謝申し上げます。

さて、学校現場におきましても県からの要請に応じて小中学校は分散登校という形で新学期が始まりましたが、私は夏休み中頃から新学期開催に個人的には不安を感じておりました。大きく理由は2つ。1つは、県内の病床使用率が日に日に増して行き、8月23日には86.4%となり新規陽性者90人/日の場合、新学期開始の頃には満床になると、シュミレーションが県から出ていた状況であった事。2つ目は、児童・生徒の保護者世代のワクチン接種が大変遅れていることへの懸念からでした。今のところ私の不安は当たらずにありますが、決して安心できる状況ではありません。

一足早く夏休みが終わった札幌市の学校では感染が拡大し、9月1日現在46校62学級が閉鎖。東京都内では10代の新規陽性者は4週連続で上昇している等々、各地から報告がされています。集団生活の学校において、もはやデルタ株の感染を完全に阻止することは厳しいと言われておりますが、子どもの命はどうしても守らなければなりません。子どもの重症化は、今までの感染ではあまり報告はされてはおりませんが、デルタ株や新たなミュー株は未知であり、ぜんそく等の呼吸器疾患やその他基礎疾患のある子どもへの感染は、大変危険と言われております。県内には子ども病院はありませんので、仮に入院のベッドに空きがあっても小児科対応できる医療機関は限られ、原則18歳までは小児科医の対応ですので、多数の子どもの重症感染者が出た場合には、入院拒否もあり得ない話ではないかもしれません。

全国各地で医療崩壊の話が伝わっています。千葉県ではコロナ感染の妊婦さんが入院拒否により自宅出産を余儀なくされ生まれた尊い命が失われました。身近な話では、私共の所に先週の土曜日夕方、東京に住む知人の10歳のお孫さんが腕の骨折をした様だが救急に連絡しても、たらい回しにされてしまい、病院に受け入れてもらえないので甲府に向かうから診てほしいと連絡が来ました。医療の崩壊はあつという間に起こります。幸いにも現在、山梨県の病床使用率は落ち着いておりますが、小児科対応の入院医療体制はできているのでしょうか。感染症科・保健所等関係機関と連携して県内の医療機関に事前に確認しておく必要を感じております。2つ目の不安でありました保護者にワクチン接種が進んでいない事は、家庭内感染の心配と共に保護者が重症化して入院や隔離措置がされた場合、子どもだけが家庭に残ってしまう事への不安です。一刻も早い保護者世代への優先的なワクチン接種が望まれます。

この一年を振り返りますと政府と医療関係者との間に温度差をずっと感じてきました。恐らく国民の行動の迷いは、そこからも来ているのではないのでしょうか。いまだ収束が見えない第5波は、まさに災害です。災害には、後手後手の対応ではなく、早め早めの対策が重要なことは過去の様々な災害から学んでいるはずです。子どもの学びと命と健康を守るために、この災害に対して早めに対策を練り、速やかな対応が望まれます。後々振り返った時に、少し慎重になり過ぎていた。大した事がなかったと思える様な想定と準備が今は必要ではないのでしょうか。私の2つの不安は、今日現在も払拭されていませんが、このあいさつが苦笑される日が来ることを願っております。

ご清聴ありがとうございました。

(2) 会議録署名委員の指名

数野教育長

会議録の署名委員は、原委員にお願いします。

(3) 前回会議録の承認

数野教育長

前回の議事録について、何かご意見ありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

【原案どおり決定】

(教育委員会承認)

2 議事

(1) 報告

數野教育長

第10号 令和3年度教育委員会総合教育視察について
資料に基づきまして、寺田学校教育課長から説明をお願いします。

(寺田学校教育課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

原委員

従来、総合教育視察の時には、学事課と教育施設課の方々がお見えになって、一緒に点検をしていただいていたのですが、そういった施設の点検は別途になさるということでしょうか。

寺田学校教育課長

別途にするかたちではなく、施設の状況について安全点検表等を出していただいておりますので、まずは書面において、こちらで確認をさせていただいた後に、気になるところを指導し、必要であれば出向いての点検確認等もあり得るかと思えます。

原委員

いつも終わった時点で、私共の話を聞いていただいたりする中で、学事課と教育施設課の方から調理室の包丁の管理や実験室の薬剤の危険性等、提出されたものとの違いを目視していただくということで点検され、安心してお話を伺っておりました。安全面については簡素化しないようなかたちで、子どもたちの安全を守っていただくようお願いいたします。

寺田学校教育課長

校長会等の場もありますので、今回はコロナ渦ということを鑑みて、総合教育視察時の点検を省略している趣旨を学校に説明しまして、毎月一度安全点検をしておりますが、校長会等でも自主点検を強化徹底するように伝えていきたいと思えます。

原委員

いつも視察に伺うと私たちに対して、お茶等をご用意いただいて大変ありがたいのですが、今回は時間がありませんので、飲み物は自前いたしますので、なるべく簡素化していただくように学校にもお話していただきたいと思えますが、委員の皆様いかがでしょうか。

數野教育長

委員の皆様よろしいでしょうか。

教育委員

はい。

寺田学校教育課長

学校には、そのように伝えていきたいと思います。

數野教育長

第 11 号 令和 3 年度全国学力学習状況調査（結果）について
資料に基づきまして、寺田学校教育課長から説明をお願いします。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

(寺田学校教育課長から資料に沿って説明)

數野教育長

説明が終わりました。これより質疑に入ります。ご意見、ご質問等ありますでしょうか。

末木委員

学力の結果はわかったのですが、もうひとつこの調査には、生徒に質問をしているところがあります。例えば、家庭における蔵書の量や学習時間、塾や家庭教師といった民間教育サービスを利用しているか等、学校の教育と合わせて家庭での学習環境の格差等を調べていますが、そういったものを合せて分析されるのですか。

寺田学校教育課長

今回、まず学力調査の方の結果のポイントですが、現在、学習状況調査いわゆる児童生徒への質問紙調査についても分析をしております、その中には家庭学習の状況やその都度、文科省が問題意識を持っているものも質問紙調査に入っております。例えば、今回は I C T の活用状況等についても質問紙調査に入っておりますし、もちろん読書等も入っております。

例年、本市におきましては、学習状況調査における課題に家庭学習がありますけども、これも改善傾向が見られてきております。現在、今年度の詳細な分析をしておりますので、学力の相関関係も含めて、委員の皆さまには、分析結果が整ったところで報告させていただきたいと考えております。

數野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

では確認しました。

【原案のとおり確認】

(教育委員会確認)

3 その他

数野教育長

その他何かありますでしょうか。

よろしいでしょうか。

4 閉会

数野教育長

それではこれもちまして、9月定例教育委員会を閉会します。